

平成 29 年度
年齢別ダブルステニス大会

日 程：平成 30 年 2 月 18 日（日）

予備日 2 月 25 日（日）

場 所：東松山庭球場、中原コート

主 催：東松山市テニス協会

役 員：会 長 坂本 祐之輔
副 会 長 伊藤 正明 田中 透
レフェリー 須長 定夫
運営委員長 村田 福男
運 営 委 員 柄澤 一雄 新尾 浩二
栗原 光子 和田 三都江
杉本 一樹

日程・場所・時間割

2月18日（日）

東松山庭球場 9：00 男子全員 受付締切り時刻
10：00 女子全員 //

予備日2月25日（日）

予備日の日程は、ホームページに掲載します。電話による問い合わせは禁止します。

駐車場が満車の場合は、きらめき市民大学の北側駐車場を利用願います。※住宅側は前向き駐車くれぐれも周辺の道路や他の駐車場に駐車して周辺の方の迷惑にならないように気をつけて下さい。遅刻は理由の如何にかかわらず認められません。十分注意して下さい。

試合規則及び注意事項

会場が砂入人工芝コートですので、天候により中止になることは少ないです。会場に行き、レフェリーの指示に従って下さい。

1. 使用球は、ダンロップフォートです。
2. 試合はすべて、1セットマッチ6-6タイブレーク・ゲーム方式です。
3. 全試合セルフジャッジとします。(事情により変更もあり)
4. セットブレークルールで実施します。(1ゲーム終了後の休憩なし)
5. コートを離れるのは原則として禁止です。やむを得ず離れる場合はレフェリーの指示に従って下さい。
6. ウォームアップは各選手サービス4本のみとします。
7. 会場の準備、後片付けは選手の方々にお願いますのでレフェリーの指示に従ってください
8. 服装はテニスウェアであれば良いものとします。Tシャツは不可、トレーナー・ジャージ・色物は可です。
9. 試合時間前には十分な準備運動をして下さい。試合中の選手の健康管理は選手自身の責任において行うものとします。大会中、選手の身体上のトラブルについては一切責任負いません。
10. その他の規則は原則として日本テニス協会規則に準じます。
11. 試合進行は原則としてオーダーボード形式で行います。(呼び出しはしませんのでご注意ください) 大会本部席のオーダーボード表を良く見て、前の試合の状況に注意し、終わり次第すぐにコートに入ってください。遅れた場合は棄権とみなします。また、次の試合に入っている選手は、大会本部にボールを取りに行きチェックを受けてください。
12. 試合結果は勝者がセットボールを持って大会本部へ報告して下さい。
13. コンソレーションを行う予定です。
14. セルフジャッジの判断で対戦相手に疑問や不満がある場合はプレー中にレフェリーに申し出て下さい、審判員を付ける等の処置をいたします。

大会の競技上の注意点

東松山市テニス協会

【連続プレー】

原則として、試合開始（試合の最初のサービスがインプレーになった時）から試合が終わるまで、プレーは連続的に行われる

a) ポイントとポイントとの間は 20秒以内とする。

エンド交代の間は90秒以内とする。

しかし、各セット第1ゲーム終了後とタイブレーク・ゲーム中は、エンドを交代する時でも休憩はできない。

上記で許される時間は、ポイントが終わった瞬間から次のポイントの第1サービスが打たれるまでの間とする。

ただし、ボールパーソンがいないので、ボール拾いの時間は除く。

【インプレー中、他のコートから、ボールが転がってきた場合】

インプレー中、他のコートからボールが転がってくるなど、プレーヤーのプレーに妨害が起こった場合、レット(ポイントのやり直し)になる。

ただし、レットがコールされた時に、次の状況が起こった場合は、レット取り消されそのポイントは成立する。

① レットがコールされる前に打たれたボールが、コート内に正しく入らなかった場合は、そのボールを打ったプレーヤーは失点する。

② レットがコールされる前に打たれたボールが、明らかなウニングショットまたはエースとなった場合は、そのボールを打ったプレーヤーの得点となる。

ポイントが終了した後で、インプレー中に妨害があったとして、ポイントのやり直しを要求することはできない。

【メディカルタイムアウトとトイレットブレーク】

東松山市テニス協会の大会では、メディカルタイムアウト(MTO)の3分間は取れません。トレーナーがいないので、レフェリー又は運営委員がプレーヤーの手当てを必要とする判断ができないからです。プレーヤーが連続的にプレーの再開ができない場合は、コードバイオレーション(ゲームの遅延)とみなされます。

トイレットブレークは試合中1回許されます。必ず、レフェリー又は運営委員が付きそい、理にかなった時間内に済ませてすみやかに試合に入ること。

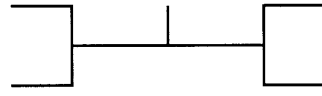
【ポイントペナルティ制度】

規定時間内にプレーを開始しないとコードバイオレーション(ゲームの遅延)となる。その場合、ポイントペナルティ制度に従ってレフェリーからペナルティが科される。

- ・ 1回目の違反 警告
- ・ 2回目の違反 1ポイント失う
- ・ 3回目の違反 その都度1ゲームを失う

男子35歳未満

- 1 三石 翔(t.t.Mt)
渡邊大樹(t.t.Mt)
- 2 直井慎治(市役所)
大塚勝仁(市役所)



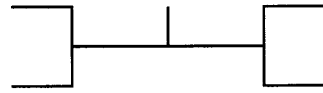
- 市橋修平(t.t.Mt) 3
- 森 俊平(t.t.Mt)
- 栗原大輔(市役所) 4
- 佐藤佑亮(テニスウイット)

優勝

2位

男子35歳以上

- 1 新村久徳(市役所)
松ノ元弘毅(市役所)
- 2 門倉礼次(プレステージ)
木下成史(プレステージ)

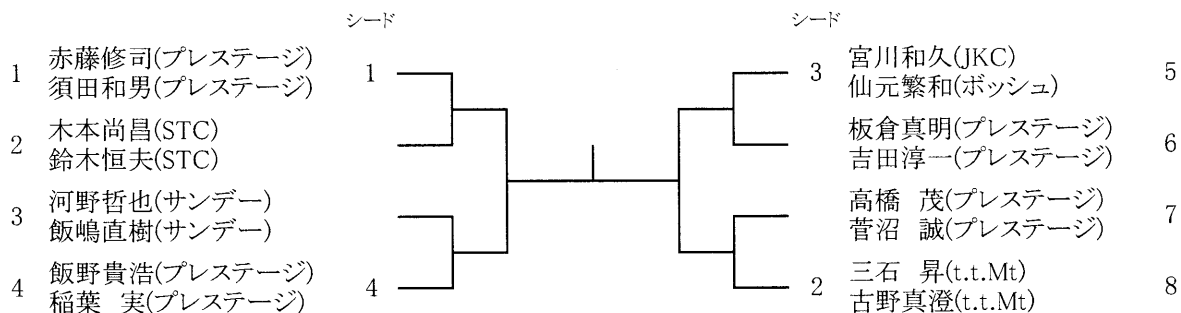


- 児玉 崇(t.t.Mt) 3
- 池岡昌樹(インフィニティ)
- 三馬秀利(プレステージ) 4
- 青木智也(プレステージ)

優勝

2位

男子45歳以上



3位決定戦



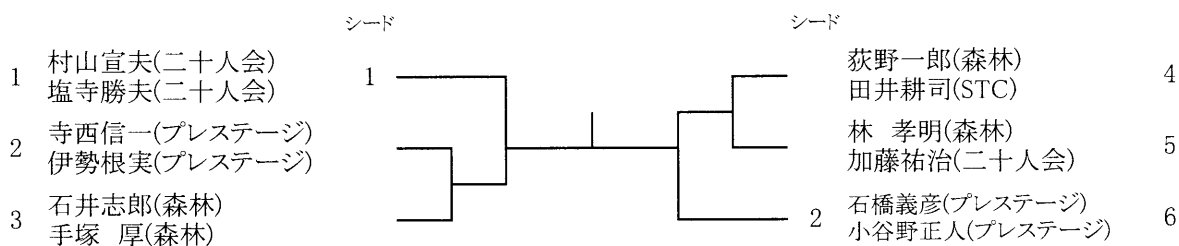
優勝

2位

3位

4位

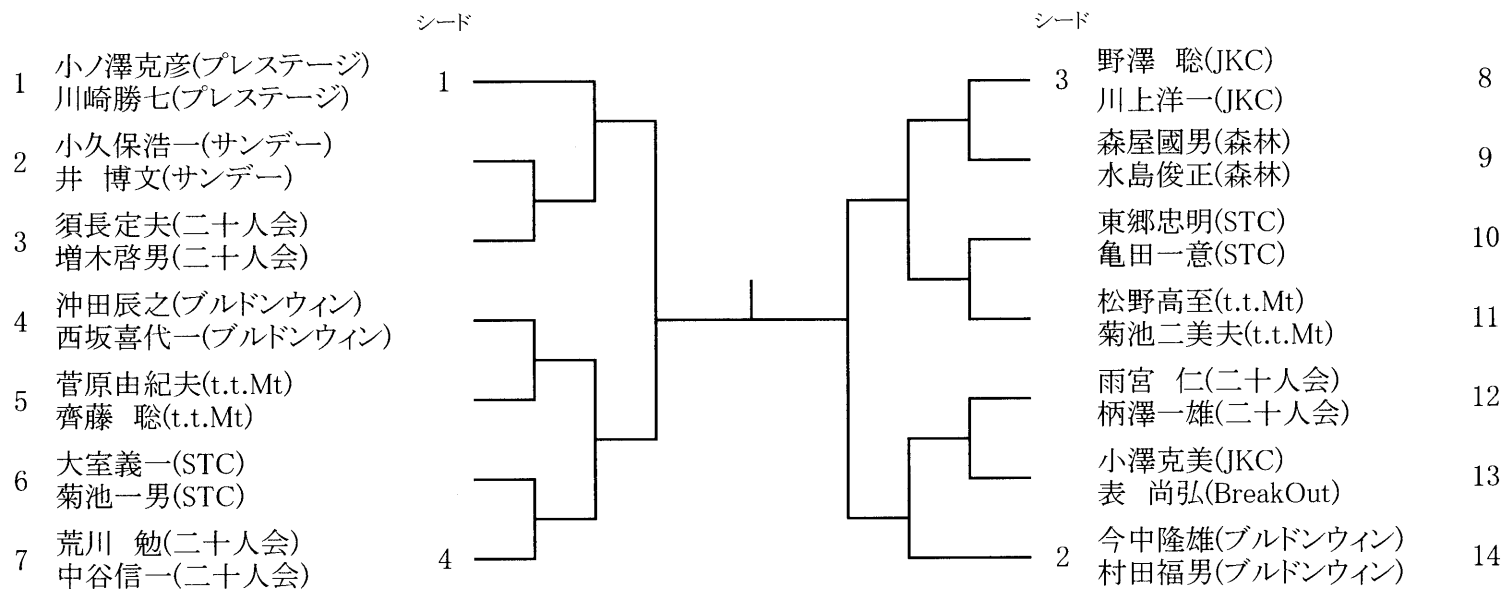
男子65歳以上



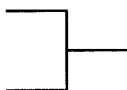
優勝

2位

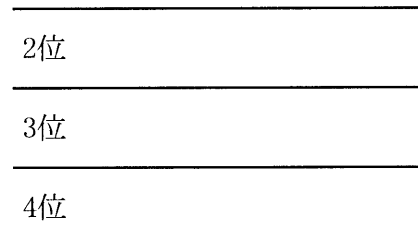
男子55歳以上



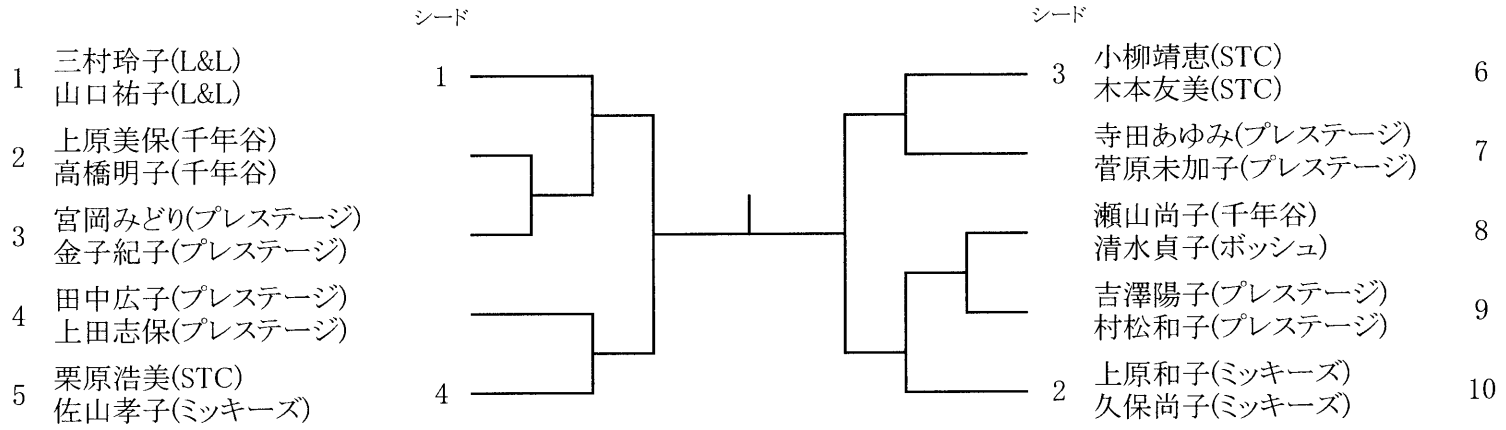
3位決定戦



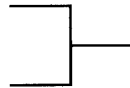
優勝



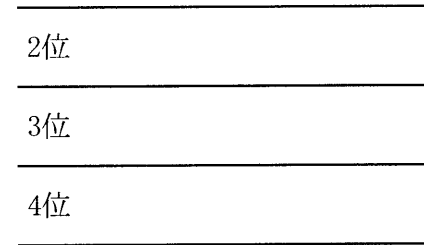
女子45歳以上



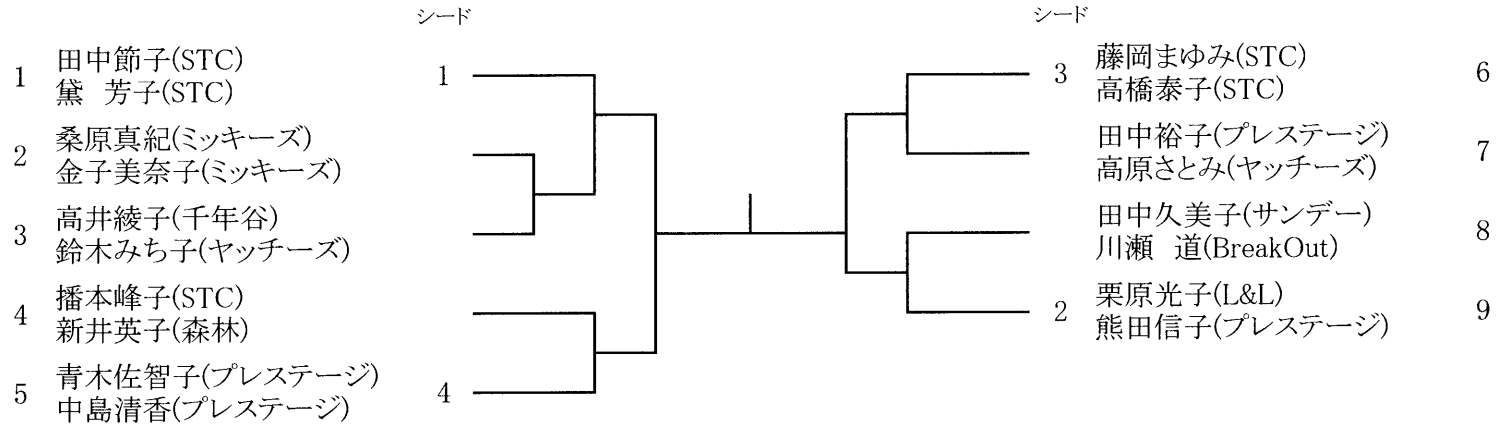
3位決定戦



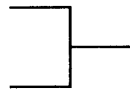
優勝



女子55歳以上



3位決定戦



優勝

